

社協だより



町のたんけんたいがやってきた！
～はなやぎの里でうまれる交流～

7月3日（水）中広川小学校の2年生が、生活科「とびだせ！町のたんけんたい」の授業で、はなやぎの里へ施設見学に来られました。

介護予防教室やデイサービスを利用されている方々と交流する場面では、子どもたちから「何歳ですか？」「何をしているところですか？」といった質問があり、笑顔で受け答えされていました。短い時間ではありましたが、ともに交流を楽しんでいました。

今回の交流が子どもたちにとって、自分が暮らす町と地域の人々に関心を持ち、地域とつながるきっかけになればいいなと思います。

はなやぎの里には、介護予防教室やデイサービスのほか、どなたでもご利用が可能なお風呂や、会議室・多目的ホール等の貸し会議室等がございます。地域交流・多世代交流の場として、ぜひご利用ください。皆さまのお越しをお待ちしております。

◆◆ 目次 ◆◆

- P. 2 令和5年度事業報告
- P. 3 令和5年度決算報告
- P. 4 地域密着!! ～支え合いレポート⑱～
「当条区フードドライブ」
- P. 5 わたし×ボランティア
- P. 6 デイサービスだより
毎日ちょいトレ！健康な体づくり
- P. 7 福祉教育「ともに生きる力を育む」
傾聴力養成講座
- P. 8 寄付へのお礼
管理栄養士おすすめレシピ！今日のひとさら



報告

令和5年度 広川町社会福祉協議会事業報告

広川町地域福祉計画・広川町地域福祉活動計画を行動指針とした、令和5年度事業計画に基づき、「ふくしのまちづくり」の実現に向け取り組みを進めてまいりました。



災害ボランティアセンター

迅速な災害支援につながる ネットワークの構築

令和5年7月豪雨災害において、広川町と社協の協定に基づく、公設の災害ボランティアセンターの設置運営に取り組みました。

その経験を踏まえ、災害時に社協が円滑に被災者の暮らしの復旧・復興支援に取り組むため、災害支援ネットワークの構築を進めました。



牟礼区サロン（令和5年4月発足）

みんなが安心して暮らせる 地域づくりの推進

介護予防や生活支援に取り組む様々な主体との連携・協働による支援体制の構築を目指し、以下の取り組みを、重点施策として進めました。

- 地域の寄り合い活動支援
- 住民主体による生活支援
- 認知症理解促進・見守り支援
- 生活困窮者世帯等支援
- 買い物支援



デイサービス館外レクリエーション

在宅での暮らしを支える 総合的な福祉サービスの提供

町介護予防事業等と合わせて、総合的な在宅福祉サービスを提供する組織として、地域に根差した介護サービスの創造に取り組みました。

NEW



新規事業 令和5年10月～ 広川町産前産後家事代行等サポート事業 （広川町からの委託事業）

妊娠中及び産後（一歳未満）の期間において、日常生活の家事や育児に支援が必要な家庭に対し、ヘルパーが訪問し、必要な支援に取り組むサポート事業がスタートしました。



赤い羽根共同募金（街頭募金）



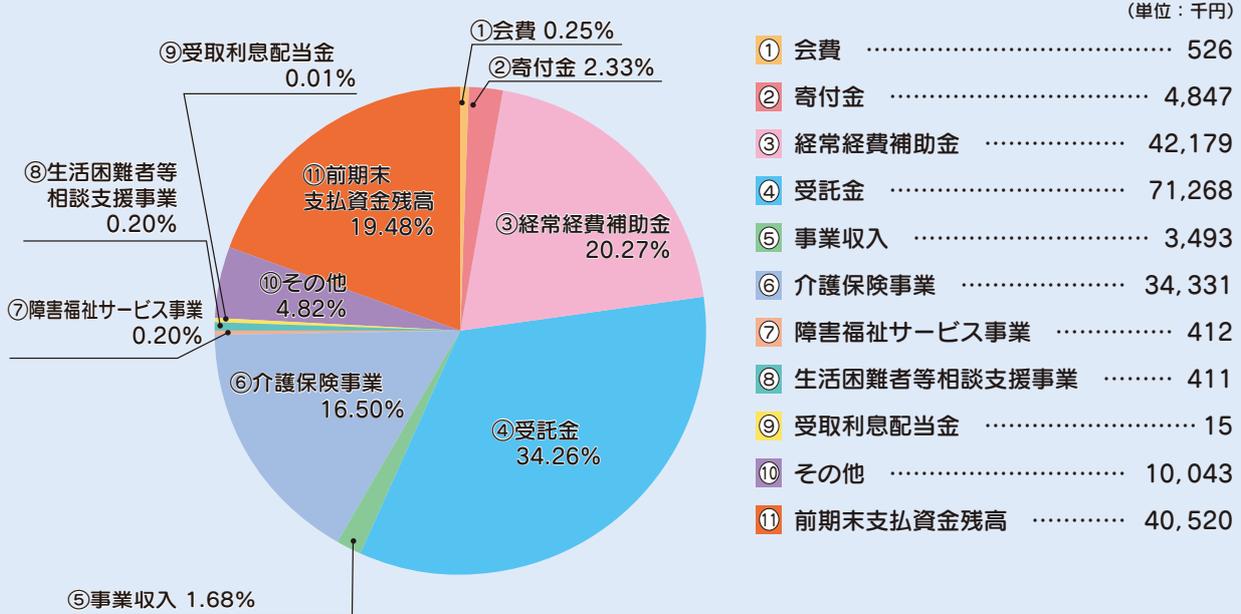
福祉教育（アイマスク体験）



フードドライブ
（JAふくおか八女女性部）

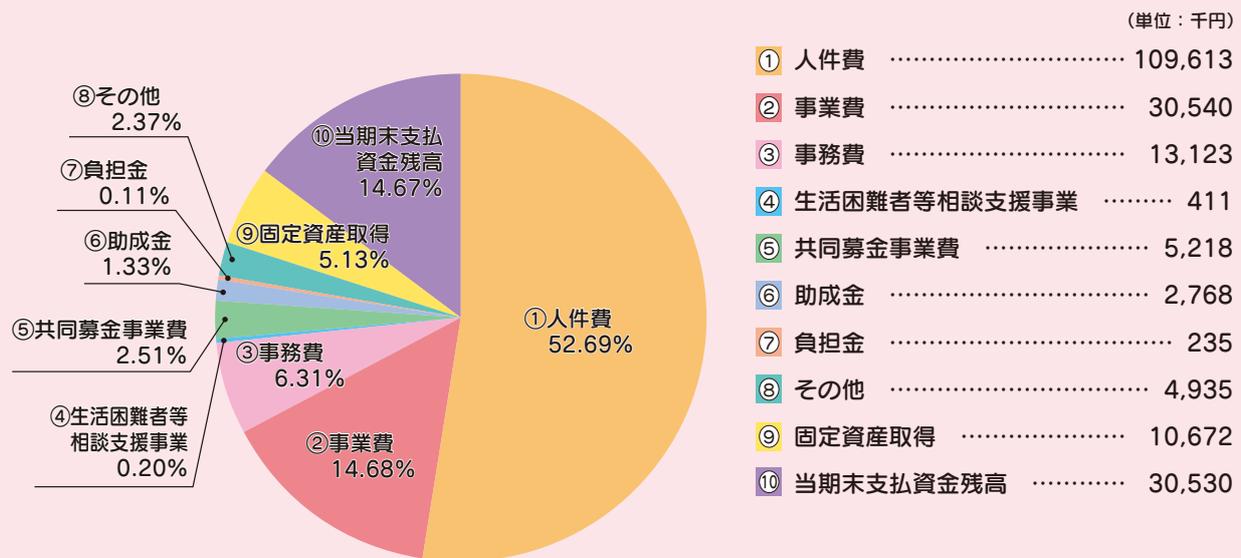
令和6年度におきましても、引き続き、広川町の福祉の更なる充実・発展のため、福祉サービスの創造、事業推進に努めてまいります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

歳入総額 208,045,000円



① 会費	526
② 寄付金	4,847
③ 経常経費補助金	42,179
④ 受託金	71,268
⑤ 事業収入	3,493
⑥ 介護保険事業	34,331
⑦ 障害福祉サービス事業	412
⑧ 生活困難者等相談支援事業	411
⑨ 受取利息配当金	15
⑩ その他	10,043
⑪ 前期末支払資金残高	40,520

歳出総額 208,045,000円



① 人件費	109,613
② 事業費	30,540
③ 事務費	13,123
④ 生活困難者等相談支援事業	411
⑤ 共同募金事業費	5,218
⑥ 助成金	2,768
⑦ 負担金	235
⑧ その他	4,935
⑨ 固定資産取得	10,672
⑩ 当期末支払資金残高	30,530

令和5年度事業報告の詳細につきましては、本会のホームページにて公開いたしております。
 検索  <https://hirokawashakyou.jp/>



社会の状況や時代の変化に合わせて、さまざまな分野で広がりを見せているボランティア活動。『わたし×ボランティア』では、ボランティア活動に関わる“人”に焦点をあて、それぞれの活動や思いから、ボランティアの魅力を探ります。



第4回

はずむ音楽♪つながる心

ボランティア団体 よかよかコーラス隊 代表 富永 武生さん

平成24年から、「よかよかコーラス隊」と「日向ひょっとこ踊りたのしむ隊」の2団体で活動をしています。福祉施設や地域のサロン活動、敬老会等に出演させていただき、皆さんから贈られる拍手や笑い声にいつも元気をいただいています。

定年退職を迎え、趣味を探していた時にギターに出会い、歌が好きなメンバーを募って団体を立ち上げたのが「よかよかコーラス隊」です。その仲間に誘われて加入したのが「日向ひょっとこたのしむ隊」。ボランティア活動で人脈を広げてもらい、人生が豊かに・楽しくなると実感しています。

今日まで活動を続けてこれたのは、自分の趣味をボランティア活動にできたからだと思います。そして、メンバー同士がお互いに楽しく居られるように気がけ合い、フラットに意見が言い合える関係にすることがボランティア団体として、長く続けられている秘訣なのかなと思います。

ひと言でボランティア活動といっても、災害ボランティアや演芸ボランティア、生活支援ボランティア等幅広い分野に亘っています。自分の趣味活動の中に、ふだんの暮らしの中に、友人との何気ない会話の中に、ボランティアにつながるきっかけがあるのかもしれませんが。新しいことに挑戦するのに、年齢は関係ないと思います。ボランティアに関心をもつ人が一人でも増えるといいなと願っています。

活動紹介

よかよかコーラス隊

練習場所

広川町保健・福祉センター
はなやぎの里
2階 会議室 (2)

練習日時

毎月第2・第4水曜日
10時00分～11時30分

会員募集中！見学・体験も大歓迎です。
興味がある方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先 ☎ 0943-32-7073

日向ひょっとこ踊り
「たのしむ隊」

練習場所

久留米市津福コミュニティ
センター
2階 大会議室

練習日時

毎月第2・第4火曜日
19時30分～21時00分

わたしにとってのボランティアとは…

「喜びを感じる時」です。



▲「日向ひょっとこ踊りたのしむ隊」キツネが富永さん



デイサービスだより

～奥深い「能」の世界にふれる～

日本の代表的な古典芸能である「能」。その始まりは室町時代（14世紀）と言われています。

今回、介護予防教室（いきいき元気教室）と合同で行ったレクリエーションでは、能に長く携わってこられた井上俊明社協会長より、「能」と「謡」との関係やその魅力について詳しく紹介していただきました。



また、能の演目で有名な「高砂」について、その物語の内容や場面を謡とスライドで説明されました。謡の場面では、「私も昔習いよったけん懐かしか〜」という声も聞かれ、終了後も、デイサービスの部屋からは利用者さまの“謡”声が響いていました。



体験利用・見学を随時受付けております。ご興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

広川町社会福祉協議会デイサービス

☎ 0943-32-7072



毎日ちよいトレ！健康な体づくり

デイサービスで実際に取り組んでいる健康体操をご紹介します。今回は・・・

「足上げトレーニング」です。足をしっかり上げて足腰の筋力アップを目指しましょう！

【方法】

- ①背筋を伸ばして椅子に座ります。
- ②膝を曲げた状態で、ゆっくり床から足を離すイメージで、足を持ちあげましょう。
- ※椅子の背面に、もたれかからないようにしましょう。
- ※痛みや違和感がある方は、無理をしないよう出来る範囲で動かしてみてください。

【効果】

- 足を上げることにより美しい姿勢の保持、基礎代謝の向上につながります。
- 筋力が鍛えられることで、足を前に振り出しやすくなり、転倒予防につながります。



▲①背筋を伸ばし、手は腰の位置へ



▲②椅子に、もたれかからないようにキープ！

“みんなとともに、自分らしくいきること” ～小学校で福祉教育を実施～

中広川小学校4年生 車いす体験（6月19日実施）

児童の皆さまから感想文を寄せていただきましたので、ご紹介させていただきます。



車いすの操作を教えてもらったので、もし、まわりで車いすに乗っている人が困っていたら声をかけてみようと思いました。また、車いすに乗ってできるスポーツがないか調べてみようと思いました。

車いす体験をして、ふつうに歩いていると簡単なことでも、車いすだとむずかしいこともあることが分かりました。そして、一人で乗ると、誰かにおしてもらうのでは、ぜんぜん違うことも分かりました。

私は、障がいのある人が少しでも楽に生活ができるように、自分でできることを頑張ろうと思います。障がいのある人がでているパラリンピックがすてきだなと思いました。

車いす体験で、車いすに乗っている人の気持ちを知りました。これからは、相手がやりやすいようにスポーツや遊び方を考えたり工夫したりできたらいいなと思いました。



傾聴力養成講座を実施

相手の話を、相手の立場に立って共感しながら理解しようとする「傾聴」は、ボランティア活動における基本姿勢とも言われています。

今回、家族間や近所づきあいなど日常生活においても役立つ「傾聴」について、基本的知識・技術を学ぶ入門編として「傾聴力養成講座」を開催いたしました。

【講座1日目】 6月25日実施



「傾聴は奥が深い！」

講師：特定非営利活動法人
FFA フォロワーシップ協会
代表理事 福嶋 健司 氏

- ・話を聞いてもらって嬉しくなるのは、自分が認めてもらえたという気持ちになるからです。
- ・傾聴は、その人の考えが正しいか否かを問うものではありません。
- ・相手に関心を持つことが傾聴の第一歩です。
- ・相手が今どのような気持ちなのか五感で感じとることが必要です。



▲2人1組で「傾聴の姿勢」についてワークを行いました。

【講座2日目】 8月5日実施

「傾聴を実際にやってみよう！」



講師：特定非営利活動法人
FFA フォロワーシップ協会
理事 須崎 郁也 氏

- ・相談を受けると「早く解決してあげたい」という気持ちから、ついつい解決策を提案したくなりますが、そこは、気持ちをグッと抑えて、相手の話を聴くことに集中しましょう。
- ・相手が同じ内容の話を繰り返しされる場合は、話の内容を要約して、相手に伝え返すと安心されることもあります。



▲「聴き手・話し手の感じ方」についてロールプレイを行いました。

参加者からの声

- ・自身の聴き方の癖を把握することができました。
- ・まずは相手の気持ちを受け止めることが大切だと感じました。
- ・家族や友人との会話の中で活かしたいです。

寄付へのお礼

令和6年5月1日から令和6年7月25日受付分

社会福祉協議会へのご寄付をいただきました。

ご厚意に深く感謝申し上げます。

〈香典返し寄付〉

ご芳名を紹介させていただき、故人のご冥福を心からお祈りいたします。

行政区	親族	故人
扇島	藤島 充弘様	紗恵子様
扇島	郷田 政幸様	野中ヨシ子様
藤田	古賀 外二様	フクエ様
久泉	丸山 知伸様	正道様
久泉	洋介様	久様
馬場	勉様	久様
川瀬	田中 博信様	夕力エ様
川瀬	田中 博信様	夕力エ様
一條	吉永商店株式会社 代表取締役 吉永 桂子様	保仁様
古賀	大淵龍二郎様	鳴原高子様
扇島	渡邊 靖子様	勝様
内田	中島 正隆様	百合子様
高間	田中 和弘様	キヨ子様
緑ヶ丘	松延 益子様	朝美様
長徳	緒方 ノブ様	義春様

〈一般寄付〉

久泉 有限会社広川衛生社 社員御一同様
 広川町 笑楽グループ様

管理栄養士おすすめレシピ



今日のひとから

梅干しに含まれるクエン酸や、豚肉に含まれるビタミンB1には、疲労回復の効果があるとされています。梅干しのさっぱりとした味が食欲増進の働きをして、食欲が落ちた時にもおすすめです。



豚しゃぶの梅ソース

【材料・5人分】

1人分：115kcal，食塩相当量 0.3g

- 豚肉(しゃぶしゃぶ用) …………… 200g
- 玉葱 …………… 60g
- 人参 …………… 50g
- 胡瓜 …………… 100g
- 大根 …………… 60g
- 〈梅ソース〉
- 練り梅(梅干ペースト) …………… 15g
- 濃口醤油 …………… 5g
- みりん …………… 15g
- 砂糖 …………… 5g
- サラダ油 …………… 15g
- 酢 …………… 10g

【作り方】

- ① 豚肉を茹でて冷水にさっとくぐらせ、水気をとる
- ② 野菜をせん切りにして茹で、冷水にさっとくぐらせ水気を切り絞っておく
※生のままでも良いので、お好みどうぞ
- ③ 梅ソースは、練り梅(梅干ペースト)に醤油、みりん、砂糖を混ぜ合わせ、火にかけて砂糖を煮溶かす
- ④ サラダ油と酢でドレッシングを作り、混ぜ合わせる
- ⑤ 肉と野菜を盛り合わせ、梅ソースをかける
※肉と野菜を梅ソースで混ぜ合わせても良いです